

和の光

宝塚市立西谷中学校



2024年度が終わりました

校長 筒井 啓介

卒業式に続き、2024年度の修業式を無事に迎えることができました。これは、本校の教育推進に対する保護者・地域の皆様のご理解・ご支援の賜だと心よりお礼を申し上げます。そして、西谷中生の皆さん、一人ひとりの一年間の頑張りの成果です。

西谷中は、市内で最も小さな中学校です。また、正確には調べていませんが県内の小規模校でもかなり小さな中学校に該当することと思います。街中の中学校にはたくさんの生徒や先生がいる。部活の数もたくさんある。歩いてすぐに通うことができるなど、街中の中学校と比較すると無い無いづくしと思う人もいるかも知れません。

しかし、**西谷中には街中の学校には無い素敵なものがあります。その一つは学年を超えた絆の深さ。そして、先生と生徒の思いやり。保護者や地域の皆さんの教育への理解と支援。豊かな自然環境です。**私はみなさんと共に過ごしたこの2年間にこのことを実感しました。そして、この西谷中の素晴らしさを大切にしながら、教職員一丸となって「地域から愛される中学校」「地域と共に成長する中学校」「学べたことに誇りが持てる中学校」をつくりたいと改めて思いました。

どうぞ、保護者・地域・生徒の皆さん、そして卒業生の皆さん、引続き西谷中を愛していただきますようお願いいたします。（3月28日）



生徒代表に通知表を手渡し（修業式にて）

■離任式を行いました～一期一会を大切にしよう～



南敬子先生からご挨拶



卒業生も駆けつけてくれました



心温まるメッセージを心に刻みました



無限の可能性を引き出して欲しいと激励をいただきました



生徒会代表からお礼のことば



花束づくりの動画を見ました



お別れの花道です



3年生と記念撮影



握手とメッセージをいただきました



たくさんの拍手でお別れしました



南先生から驚きのプレゼントです



2年生と記念撮影

終業式に引き続き離任式を行いました。会場には卒業生も駆けつけてくれました。南先生には国語の授業や書道パフォーマンス、受験指導などで大変お世話になりました。生徒思いの南先生のお人柄もあって、式の中では涙を流す生徒の姿も垣間見られました。南先生からいただいたメッセージにもあったように、**西谷中生の一人一人には輝ける可能性が秘められています。その可能性を引き出せるように頑張っていきましょう！！**（3月25日）